



令和 8 年 9 月 17 日

広島大学の世界トップレベル研究拠点「WPI-SKCM²」が
未来の研究者を育成
「高校生・高専生科学ポスター発表会」を開催

情報提供

広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所（WPI-SKCM²）は、未来の科学技術を担う若い研究者の育成を目的として、高校生・高等専門学校生を対象とした科学ポスター発表会を開催します。最先端の研究設備や研究者との交流を通じて、科学への興味や探究心を育み、将来の進路選択のきっかけとなる機会を提供しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

高校・高専生科学ポスター発表会

「Intertwined Science for Sustainability」

高校生・高等専門学校生による科学研究ポスター発表会を開催します。発表ではWPI-SKCM²の若手研究者や大学院生が参加者へ直接フィードバックを行うほか、研究者との交流昼食会やサイエンストーク、研究施設見学（ラボツアー）も実施します。最先端の研究に触れながら、科学研究の魅力や将来の進路について考える機会を提供します。

【開催概要】

日 時：9 月 26 日（土）10:30～16:00
会 場：広島大学東広島キャンパス Science Knot
対 象：高校生・高等専門学校生
ポスター発表数：20 件（発表者 38 人）
参加費：無料

※詳細は別添参照

【お問い合わせ先】

持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所事務室
担当：徳永 真由美
TEL: 082-424-8074
E-mail: chiral-secretary@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 4枚

世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)

持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所 (SKCM²)

Intertwined Science *for* Sustainability

高校・高専生科学ポスター発表会

2026年 9月26日(土)

場所：広島大学 Science Knot

時間：10時30分 - 16時00分

中四国唯一の世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)

SKCM²が主催する高校・高専生向け科学ポスター発表会！

持続可能性に寄与する研究のみならず、幅広い研究に関して発表者を募集中。

英語発表も歓迎！所属研究者によるトークセッション・研究所見学も！

参加登録
はこちら



高校生科学ポスター発表会

研究所見学ツアー

サイエンストーク



世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI) は、平成19年度から文部科学省の事業として開始されました。システム改革の導入等の自主的な取組を促す支援により、第一線の研究者が世界から多数集まってくるような、優れた研究環境とさきわめて高い研究水準を誇る、「世界から目に見える研究拠点」の形成を目指しています。日本学術振興会では、世界トップレベル研究拠点プログラム委員会を設け、審査・評価・進捗管理及びプログラム成果の最大化に向けた活動支援に係る業務を行っています。

主催：広島大学 持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所

後援：広島県教育委員会

お問い合わせ：chiral-secretary@office.hiroshima-u.ac.jp



広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所（WPI-SKCM²）
「高校生・高専生科学ポスター発表会」タイムテーブル

日時：9月26日（土）10:30～16:00

会場：広島大学東広島キャンパス Science Knot

時間	内容	場所
09:30	開場	大会議室 [Science Knot 2階]
09:30-10:30	受付, ポスター設置	
10:30-10:35	開会挨拶 岩田 高広／広島大学WPI-SKCM ² ・特任教授・事務部門長	
10:35-11:35	ポスター発表（奇数番号）	
11:35-12:35	ポスター発表（偶数番号）	
12:40-13:30	昼食交流会	Café Lounge [Science Knot 1階]
13:30-14:00	WPI-SKCM ² ラボツアー 岩田 高広／広島大学WPI-SKCM ² ・特任教授・事務部門長 宮本 薫／広島大学WPI-SKCM ² ・研究員(URA)	[Science Knot 1階→5階]
14:00-15:00	サイエンストーク [数学] 吉田 建一／広島大学WPI-SKCM ² ・特任准教授	大会議室 [Science Knot 2階]
	サイエンストーク [化学] 小川 幸祐／広島大学大学院先進理工系科学研究科 博士課程前期2年	
	Q&A 吉田 建一, 小川 幸祐	
15:00-15:20	ポスター賞の表彰 審査員：岩田 高広／広島大学WPI-SKCM ² ・特任教授・事務部門長 小鳥居 佑香／広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授 広島大学WPI-SKCM ² ・副拠点長 新家 寛正／広島大学WPI-SKCM ² ・特任准教授 生天目 博文／広島大学放射光科学研究所・客員教授 広島大学WPI-SKCM ² ・研究員	
15:20-15:50	参加者交流会	Café Lounge [Science Knot 1階]
15:50-16:00	閉会挨拶 小鳥居 佑香／広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授 広島大学WPI-SKCM ² ・副拠点長	
16:00-16:15	ポスター撤収	大会議室 [Science Knot 2階]

高校生・高専生による科学ポスター発表を募集します

概要

このたび、広島大学に設置されているWPI^{*)} 研究拠点「持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所(WPI-SKCM²⁾^{**)}」では、高校生・高専生による科学ポスター発表会を開催します。奮ってご参加ください。

高校生・高専生による科学ポスター発表会について

開催日 2026年 9月 26 日(土) 10:30 – 16:00

会 場 広島大学東広島キャンパス Science Knot 2階 大会議室

主 催 広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所

後 援 広島県教育委員会

発表内容は科学全般についてですが、特に、持続可能性についての研究は、本研究所に関係する重要なテーマとして歓迎します。

発表は完成した研究である必要はなく、研究に取り掛かろうとしている企画案、研究途中で迷っていること、困っていることについての発表、英語での発表も歓迎します。

また、本発表会は、2027年秋に開催予定の一般向けイベントである「WPIサイエンスシンポジウム」の予行も兼ねています。

ポスター発表を通して、広島大学WPI-SKCM²の大学院生・若手研究者と交流し、現在進行中の研究へのアドバイスを受けたり、本研究所の研究について知ってもらえたら幸いです。

| ^{*)} WPI について

文部科学省の世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI: World Premier International Research Center Initiative)は、「研究分野や国のボーダーを越えて、第一線の研究者が集まる世界に開かれた研究拠点を日本に構築する」ことを目的とし、基礎研究分野において融合分野開拓に貢献する18のWPI研究拠点が国内に設立され、国際的に活発な研究活動を行っています。

| ^{**)} 持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所 (WPI-SKCM²) について

文部科学省が推進する世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI) の中四国初となる国際研究拠点として、2022年に広島県東広島市にある広島大学に設立されました。自然界や物質中に普遍的に現れる結び目構造 (キラルノット) を中核概念とし、キラリティとトポロジーに基づく新しい物質・機能の創出を目指す国際研究拠点です。

| タイムスケジュール (時間が若干変更になる可能性があります)

9:30 開場

9:30 – 10:30 受付, ポスター設置

<午前の部>

10:30 – 10:35 開会挨拶

10:35 – 11:30 ポスター発表 (高校生・高専生)

11:30 – 12:00 ラボツアー

<昼食>

12:00 – 13:00 WPI-SKCM²若手研究者とポスター発表者との交流昼食会

<午後の部>

13:00 – 14:00 ポスター発表 (大学院生・研究者)

14:00 – 15:00 WPI-SKCM²若手研究者によるサイエンストーク (大学院生・研究者)

15:00 – 15:20 優秀ポスター賞の表彰

15:20 – 15:50 参加者交流会

15:50 – 16:00 閉会挨拶

| プログラム

[午前の部]

10:30までに、各自ポスターを会場に展示してください。

開会の挨拶の後、高校生・高専生によるポスター発表を始めます。ポスター発表者は自分のポスターの前で、参加者に自分の研究を説明してください。広島大学WPI-SKCM²研究者が聴衆です。研究で困っていることなどがありましたら、気軽に尋ねてみてください。

ポスター発表会後に、今回の会場である、2026年4月に開所した新しい研究棟「広島大学Science Knot」のラボツアーを行います。

この研究棟の1階には、中四国地域で初となる、最大5次収差まで補正可能なダブルコレクター（二重収差補正装置）を備え、最高性能での原子分解能 TEM/STEM 観察を両立した装置（NEOARM）を導入し、EDS分析、ローレンツモード、電子回折、極低温観察、静電式照射変調システムなどの多様な研究ニーズに対応します。

この電子顕微鏡のほかに最先端の実験を行っている実験室などを案内します。

[昼食] WPI-SKCM²の若手研究者とポスター発表者との交流昼食会

ポスター発表を行った高校生・高専生・引率教員と、WPI-SKCM²の若手研究者による交流会を、昼食を取りながら行います（ランチミーティング）。昼食は広島大学WPI-SKCM²が用意します。

[午後の部]

広島大学WPI-SKCM²の大学院生・若手研究者によるポスター発表を行い、世界最先端の研究について解説します。

ポスター発表の後は、広島大学WPI-SKCM²に所属する大学院生と若手研究者によるサイエンストーク（各講演時間20分＋質疑応答5分）があります。

サイエンストーク終了後、壇上にて高校生・高専生ポスターの優秀賞発表および表彰を行います。

最後に、意見交換を目的とした交流会を全参加者で行い、閉会となります。

|ポスター発表 申込方法

ポスター発表を希望する高校生・高専生（および引率教員）は、以下のWebページよりお申し込みください。＜締切：2026年7月31日(金)＞ **※2026年9月7日(月) まで延長**

Forms URL: <https://forms.office.com/r/U3DvAKv0yn>

*ポスター掲示スペースの制限上、申し込み多数の場合は、締め切り前に受付を締め切る可能性があります。

|申し込みの際の注意事項

- 学校単位でお申し込みください。
- ~~各校最大生徒5名・引率教員1名まで応募できます。~~ポスターはグループ研究でも、個人研究でも可能です。
- 交通費・ポスター制作費は、原則、参加者又は各校でご負担ください。
ただし、会場と学校等との直線距離が概ね 100km 以上である場合、発表を担当する生徒と引率教員の往復交通費を広島大学WPI-SKCM²が補助することもできますので、その場合にはご相談ください。（宿泊費はカバーしません。日帰りを想定しています。）